

令和6年度

# 赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り

令和6年4月8日(月)

校長 高橋 励

Dear Student(\*^\_^\*)

## どんな花を咲かせますか？

令和6年度がスタートします！

新入生みなさん、入学

おめでとう！中学生になっ

た実感、感じていますか？

先週末から桜満開の

話題がニュースをにぎわせ

ていますが、あらたにこの赤羽根中に入学する1年生をはじめ、卒業生からのバトンを受けて2,3年生となったあなたのスタートを祝福するようです。この1年間でどんな花を咲かせ、どんな実をつけられるでしょうか？あなたの中にある可能性をぜひ、大切に育ててほしいと願っています。

ところで、この時期に毎年聞かれるのが「前の

〇〇のほうがよかった……」というつぶやき。

新しいスタートは未来に向かう旅のようなもの。大海原へ出るように、見果てぬ大地に歩みを進めるように、そびえ立つ山に挑むように、このあと何が起こるか予測ができません。安心できるこれまでが良かったと思う気持ちも当然でしょう。

でも、時はいつも未来に向かって流れています。そして、あなたの未来を創り出していくのは、ほかでもないあなた自身ですね。

あなたの旅には、未来に向かっても歩いている人がたくさんいます。もし、あなたが新たなスタートに不安を感じるのであれば、同じ思いを感じている人は意外にたくさんいるかもしれませんね。そんな思いが「前の〇〇のほうが……」というつぶやきなのであれば、お互いの不安を少なくしていくことが解決方法なのかもしれませんね。

メンバーが替わればチームのなかでのあなたの立場や役割は変わります。これから毎日、いろいろな出来事があります。赤羽根中学校というチームの中で、新しいクラスというチームの中で、あなたの持ち味の生かし方やあなたに期待されることは変わります。ともに旅をしている間に「うちのクラスって最強！」って大声で言う人が増えていくのも毎年のこと。あなたでもできること、あなただからできることを見つけて、ともに暮らす仲間とともに、お互いに安心できるチームを育てていけるといいですね。新たな自分自身に期待しながら未来を創り出していきます。

～保護者・地域の皆様へ～

## 赤羽根の里の子に あふれんばかりのぬくもりを

校長を務めます高橋励(たかはしすすむ)です。今年度の3年生と一緒に入学して、赤羽根中学校校長としての3年目を迎えました。令和6年度もこの「赤羽根の里だより」で学校の様子をお伝えします。

本校は、今年度、創立40

周年を迎えます。コミュニティ

スクール移行への本格的な1

年間にもなります。コロナ禍で

薄らぎかけた地域の方々とのつながりも、年を経るごとに復活に向けての動きが生まれてきました。

学校の教育活動運営の一環として、保護者や地域の皆様のお力添えをお願いすることがあるかと思いますが、令和6年度も、赤羽根の里の子どもたちのために、あたたかいまなざしでの見守りと、ぬくもりを感じられる声援をいただけますようよろしく願いいたします。